[資源管理体制強化実施推進事業(資源管理に必要な情報の提供)] 浅海定線調査 陸奥湾定線の観測結果報告

陸奥湾の3月の海況概況

(2006年3月7,9日 観測)

(実 況)

透明度は 12~16m の範囲であった。

水温、塩分は、それぞれ表層(5m)で2.5~7.5 、33.26~34.02、中層(20m)で2.4~7.5 、33.30~34.01、底層(海底上2m)で2.4~6.6 、33.30~33.89の範囲であった。

水温の水平差は 4.2~5.1 、鉛直差は St.2,A で大きく 2.3 、St.3,6 で小さく 0.3 、そのほかは 0.7~1.0 であった。

塩分の水平差は、0.59~0.75、鉛直差は St.2,A で大きく 0.3 以上、St.3,5 で小さく 0.02 未満、そのほかは 0.04~0.19 であった。

溶存酸素量は、9.8~11.4mg/ (飽和度 98~113%)の範囲であった。

水温、塩分ともに西高東低の低水温期の分布となり、ほぼ鉛直混合しているが、St.2の 20m 層以浅には水温 4 未満、塩分 33.5 未満の低温低塩水が分布している。

また東湾では、北側の St.5 では、湾口部東側(脇野沢寄り)からの湾外水の流入の影響とみられ、水温、塩分ともに 2 月調査時より上昇しているが、南側の St.4,6 には水温 3 未満、塩分 33.4 未満の水が 2 月調査時のまま残っている。

(前回差)(前回2月7,8日調査、前回はSt.1,3,4,5のみ観測)

透明度は前回並み。

水温は、St.4 で前回並のほかは前回より上昇。前回差は+0.5~+1.7 であった。

塩分も、St.4で前回並のほかは前回より上昇。前回差は+0.10~+0.32であった。

溶存酸素量の前回差は-0.2~+0.5mg/ の範囲であった。

(平年差) (平年値は 1972~2005年の観測値の平均値)

透明度は St.2,6 で平年差+1.5m 程度で平年よりやや高く、このほかは平年並み(平年差-0.8~+1.0m)。

水温は、St.5の全層とSt.1,2の底層付近で平年並み (平年差-0.6~+0.5)、このほかはやや低め~かなり低め (平年差-0.8~-2.2)であった。

塩分は、St.4 の全層と St.2 の 20m 層以浅で平年よりやや低め(平年差-0.19~-0.30)、このほかは平年並み(平年差-0.25~+0.10)であった。

(添付資料 観測結果表、水温・塩分の水平分布及び鉛直分布図)

浅 海 定 線 調 査 結 果 (陸 奥 湾)

2006年 3月

観う	 測 点		1	2	3	4	5	6	А	В
位	置 N		40° 56.5	41° 03.1	41° 03.6	41° 04.1	41° 07.8	40° 5.08	41° 10.6	41° 10.6
	E		140° 46.0	140° 45.9	140° 53.4	141°02.9	140° 59.2	141° 06.5	140° 41.0	140° 43.5
水	深(m)	47.0	53.0	52.0	47.0	40.0	39.0	58.0	69.0
月	日		2006. 3. 7	2006. 3. 7	2006. 3. 7	2006. 3. 7	2006. 3. 7	2006. 3. 7	2006. 3. 9	2006. 3. 9
時	分		10:33	11:21	12:15	14:59	13:30	16:00	13:00	13:40
天	気		BC	В	В	BC	В	BC	ВС	BC
雲	量		2	1	1	2	1	2	4	4
気	温(˚	C)	4.1	9.3	9.3	5	5.3	2	3.1	4.2
気	圧(h	Pa)	1022.0	1021.5	1021.0	1018	1018.5	1017	1028.0	1028.0
風向風力			SSW3	SSE2	SSW2	E2	SW1	E4	NW4	NW5
波浪階級			2	1	1	1	1	3	3	4
水	色		5	6	6	6	6	5	5	5
透り	明 度(m	•	12.0	13.0	13.0	13.0	12.0	14.0	15.0	16.0
		0 m	5.10	3.80	4.20	3.50	4.20	2.70	7.20	7.60
		5 m	4.88	3.48	4.09	2.87	3.53	2.50	7.01	7.50
		10 m	1.00	3.49	4.05	2.83	3.43	2.49	7.06	7.59
水	温	20 m	1.70	4.09	3.96	2.86	3.45	2.42	7.00	7.50
()	30 m	4.88	5.24	3.95	2.84	3.42	2.43	6.98	7.42
		40 m	5.53	5.73	3.92	2.86			6.58	7.23
		50 m							5.43	7.09
		底層	5.76	5.43	3.90	2.81	3.45	2.41	4.90	6.63
		O m	33.620	33.418	33.502	33.263	33.421	33.269	33.956	
		5 m	33.625	33.427	33.511	33.276	33.413	33.262	33.941	34.015
بـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ		10 m	33.622	33.428	33.505	33.278	33.410	33.262	33.944	34.015
塩	分	20 m		33.529	33.500	33.307	33.413	33.304	33.938	34.008
		30 m			33.497	33.328	33.407	33.304	33.934	
		40 m		33.805	33.493	33.336			33.877	33.977
		50 m		00.700	00 400	00 044	00 440	00, 004	33.730	33.968
		底層	33.809	33.722	33.496		33.412	33.301	33.645	33.894
浓力	和	5 m		10.76 101.25		10.79 99.89				
溶存酸素 (上:mg/L) 20 m			10.12		10.65	10.76	10.90	10 02		
l `	: mg/L) : %)	∠U III	98.44	10.24 97.89		99.61	10.80 101.54	10.83 99.14		
()	. 70)	底層	98.44		101.44	10.93	101.54	10.90		
		広 僧	98.02			101.93	98.15	99.76		
		{(m)	45	51	50	45	38	37	56	67
(WIE 3 1/// III)				JI	50		- 50	JI	50	UI.

水温(),塩分の水平分布及び鉛直分布図

2006年3月(3.7,9観測)

